



●今年自衛隊から若者に届いた封筒、チラシ

6月議会一般質問(6/12)で「自衛隊への若者の個人情報(名簿)の提供をやめることについて」取り上げ、市から自衛隊への提供者数は約3,700名でした。

市民から「18歳になる孫に自衛隊から宛名シールが貼られた封筒が送られてきた」と封筒とチラシを見せていただきました。

▲封筒

2025年度

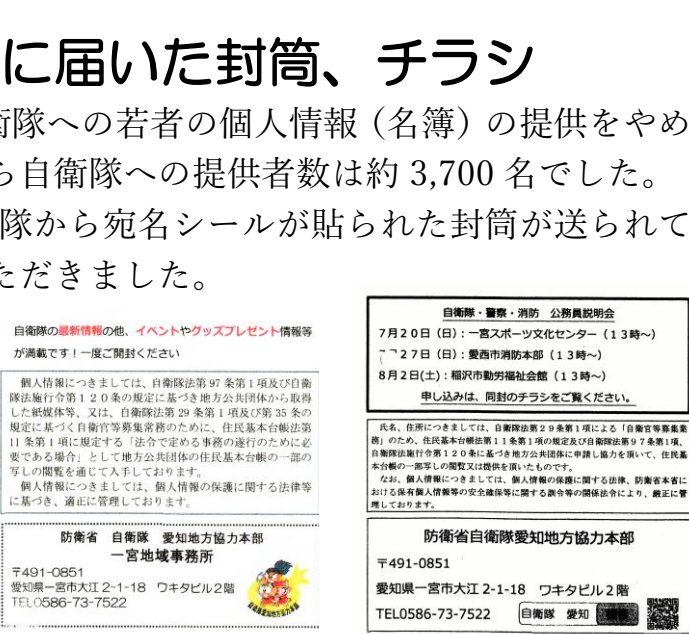
「自衛隊・警察・消防 公務員説明会」の記載あり、「氏名、住所につきましては、地方公共団体に申請し協力を頂いて、提供を頂いたものです。」として

一宮市からの協力があるとの説明があります。

しかし、2026年度 説明会開催の記載はなく、説明の内容も全く違います。

▲チラシ(2026年度)

- ・表面
半分は自衛隊の宣伝
- ・裏面
自衛官の給与各種手当の内容



表面

裏面

* 本人の承諾なく、約3700名の若者に送られた封筒、チラシは問題が多く、個人情報は、ほぼ自衛隊の勧誘だけに使われていることは大変問題があると考えます。「自衛隊に若者の名簿を提供するな」の声を広げましょう。(ひこさか和子)

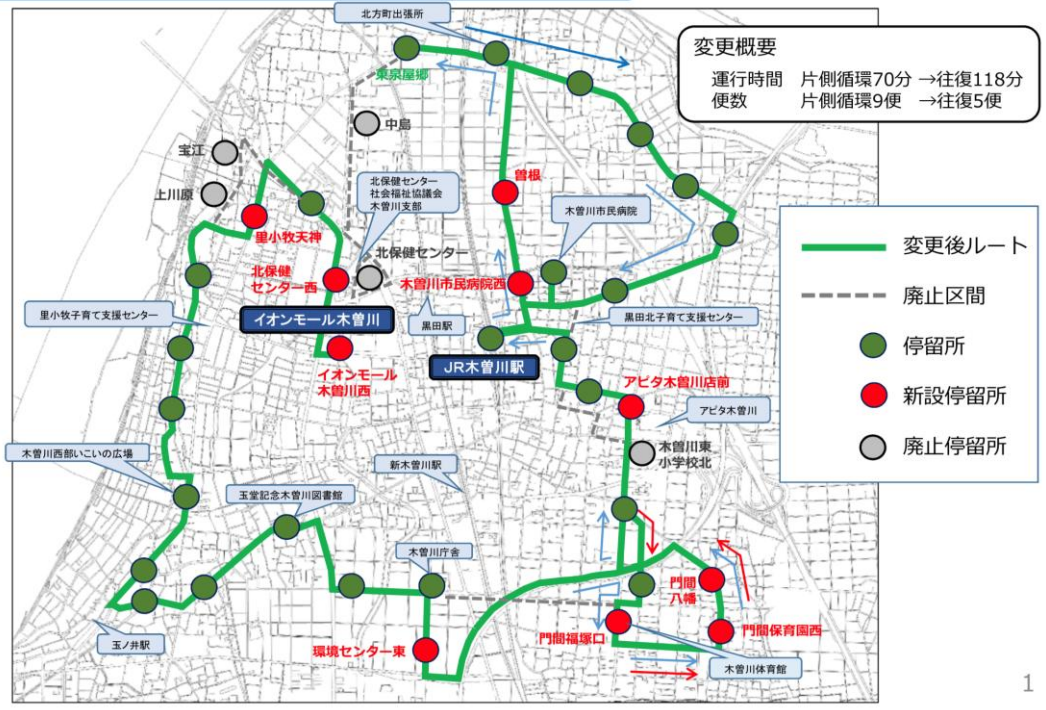
●18歳の高校生が国(自衛隊)・岐阜市を訴えたとも裁判
当時者の高校生が裁判に訴えたのは2人目(奈良市 RYU 裁判)

- ・とも裁判(「とも」はニックネーム)
2026/3/29 提訴
- ・6/29 第1回口頭弁論開催。傍聴席数75で、多くの人が傍聴できず、提訴報告集会開催、会場いっぱい150人以上の参加で盛り上がり。とも裁判のスター
- ・次回は、11/16(月)10:30～ 岐阜地方裁判所
- ・裁判が目指すこと 個人の基本的な人権を守ること、「戦争する国」に向かう渦中にある自衛隊のことを十分理解しない若者を甘い言葉で自衛隊に誘い込み戦争動員することを許さないこと、地方自治体を国の下請け機関化して、戦前のような「徴兵」実施機関にさせないこと。



●i-バス 10月から新たなコース・ダイヤとなります
「木曽川・北方コース」の場合

- ・変更内容 現在の時計回り片側循環コースから、往復コース(一部片側)に変更
現在 片側循環で1便約70分、1日9便
変更後 往復で1便約2時間、1日5便



i-バスの他のコース・ダイヤの変更内容は次の機会に予定。